

羅針盤

令和5年度 第3号（通算350号）

令和5年5月16日（火）発行

岡山県総合教育センター 企画部

Tel (0866)56-9102 Fax (0866)56-9122

学びを一步先へ「岡山型PBLガイドブック」の紹介

県内の小・中学校において、児童生徒が地域の多様な「人・もの・こと」と関わりながら、主体的かつ探究的に学ぶための学習方法をまとめた「岡山型PBLガイドブック」を令和5年3月に発行しています。各学校の実態に応じて、本ガイドブックを御活用ください。



なぜ今PBLを進めようとしているのか

児童生徒一人ひとりが自分の良さや可能性を認識し、多様な人々と協働しながら様々な社会変化を乗り越えて持続可能な世界の創り手となるための力を身に付けることが求められており、その力を養うための学習方法の一つとして「PBL」があります。

Project Based Learning

「PBL」とは……児童生徒が、自ら課題を見付け、その課題を自ら解決する過程を通して、課題解決に必要な資質・能力を身に付ける学習方法のことで、「課題解決型学習」ともいわれます。



岡山型PBLとは

自己決定の場を設ける

振り返りを重視する

地域の多様な「人・もの・こと」と関わる

非認知能力の
育成も意識

PBLの考え方を踏まえ、学習内容に応じて上記の3点を大切にするとともに、「夢育」で重視している非認知能力の育成も意識しながら、各教科等や総合的な学習の時間、特別活動の目標に示す資質・能力を身に付ける学習方法です。※岡山型PBLは義務教育段階で実施します。

岡山型PBLの活かし方

学校行事

教科

総合的な
学習の時間



岡山型PBLで大切にしている「自己決定の場を設ける」「振り返りを重視する」「地域の多様な『人・もの・こと』と関わる」は、学校教育のあらゆる場面で取り入れることができます。

事前に取り組むこと

学校教育目標を基に設定した身に付けさせたい資質・能力を、具体化・可視化するなどし、教師同士や児童生徒、地域で共有しながら取組を進めることで、学ぶ目的が明確になり、指導の充実につながります。

心豊かな子

他者の思いを理解し、つながる力

レベル3 ……しようとしている
レベル2 ……しようとしている
レベル1 ……しようとしている

キーワード

………

………

………

………



思考ツールを使って
キーワードを出し合ったり、
評価基準を考え整理したりといった校内研修
が考えられますね！

岡山県のPBLに関連する情報を各種ダウンロードすることができます。



岡山型PBL
ガイドブック
(義務教育版)



岡山型PBL
ガイドブック
(高校版)



PBL (課題解決学習) 等
関係動画・資料
＜総合教育センターHP＞



高校生
探究フォーラム
専用サイト